

## □教育目的

地域における教育研究の拠点として、学生の学ぶ意欲を高め、豊かな人間性を育むことによって、課題探究力及び実践力を兼ね備えた人材を育成するとともに、地域への知の還元や地域課題解決への支援を通じて地域と協働し、地域社会の文化及び福祉の向上並びに地域の人々の健康の増進に寄与すること

### ● 健康栄養学科

栄養学の基礎的な分野から応用及び実践的な分野までを教育研究対象として、栄養士の養成を行うとともに、地域住民の健康づくりや生活習慣病予防に役立つことを目的に、食と人の健康に関する教育研究に多面的に取り組むこと

### ● 保育学科

保育学を中心に、教育学、心理学、社会福祉、音楽、体育、美術、小児保健等の各分野を教育研究対象として、保育士及び幼稚園教諭の養成を行うとともに、現代の子育てを取り巻く社会及び家庭環境の変化等に伴う、より高度で多岐にわたる専門性が求められていることを踏まえ、これら広範囲にわたる分野について総体的に保育学や幼児教育学に関する研究に取り組むこと

### ● 総合文化学科

島根、日本及び世界の文化について、有形・無形の文化資源、言語文化、生活文化の各分野にわたる「知識」と国際化・情報化に対応した「技能」を備え、地域社会の活性化や地域文化の継承と発展に貢献できる「実践力」を合わせ持った人間力豊かな人材を養成すること

### ● 看護学科

看護学を教育研究の対象として、看護師の養成を行うとともに、基礎看護学、老年看護学、成人看護学、母性看護学、小児看護学、在宅看護学、精神看護学の各分野が連携をとり、看護の専門職を養成するための教育と過疎地域の活性化など地域課題に連動し、特に高齢者の健康を守るための研究に取り組むこと

### ● 専攻科

看護師の教育課程を修めた者に対して、地域看護学及び助産学をとおし、資質の高い保健師、助産師の養成を行うとともに、社会ニーズに対する感性を磨き、高度・専門化する医療や複雑・多様化する人々の健康課題に取り組むための専門性を究めること